

資 料

1. 令和5年度の実績について

(1) 入園者数

単位:人

項 目		令和5年度	令和4年度	比較増減	前年度比	令和3年度 (参考)
有 料	一 般	254,816	283,893	△29,077	89.8%	264,049
	団体等	15,132	12,677	2,455	119.4%	17,278
	小 計	269,948	296,570	△26,622	91.0%	281,327
無 料		144,104	154,292	△10,188	93.4%	139,610
合 計		414,052	450,862	△36,810	91.8%	420,937

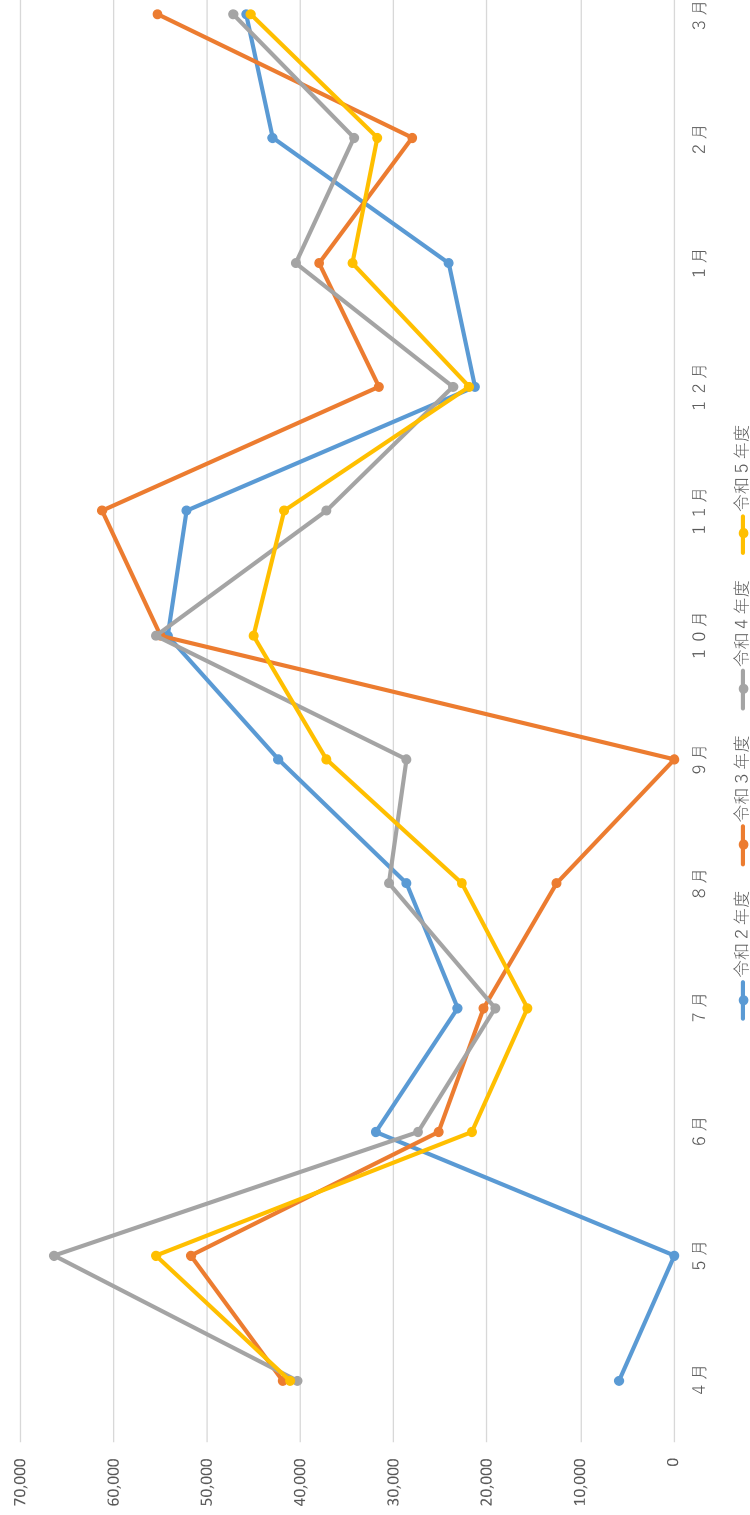
(2) 収入額

単位:円

項 目		令和5年度	令和4年度	比較増減	前年度比	令和3年度 (参考)
入 園 料		145,028,020	157,479,320	△12,451,300	92.1%	148,333,370
施 設 使用料	駐車場	67,514,490	75,178,940	△7,664,450	89.8%	72,581,980
	遊戯施設	12,224,250	14,151,300	△1,927,050	86.4%	13,805,250
	オートチェア・ ローラースライダー	4,060,950	10,656,750	△6,595,800	38.1%	23,946,150
その他施設収入		17,656,222	18,655,073	△998,851	94.6%	17,264,957
合 計		246,483,932	276,121,383	△29,637,451	89.3%	275,931,707

※令和4年9月25日の台風15号の影響により、山頂東側法面崩落により、
オートチェア・ローラースライダー運休(令和6年2月1日～再開)

年間入園者数の推移（現年度ほか過去3年間）



※R2/4/18から5/31まで新型コロナウイルス感染症対策のため臨時休園

※R3/8/20から9/30まで新型コロナウイルス感染症対策のため臨時休園

(3)令和 5 年度に実施した主なイベント

・レッサーパンダ FESTIVAL2023 9/2～10/1

毎年9月の第3土曜日の『国際レッサーパンダデー』に合わせて、レッサーパンダの魅力をPRするためのイベントを開催。令和5年7月に生まれたレッサーパンダの赤ちゃんの様子を、飼育棟前に設置したモニターで、一足早く公開。



このほか 2024 年カレンダーで使用するレッサーパンダ写真を決める総選挙やレッサーパンダの生態等を解説したパネルの掲示、ハンズオンガイドなどのイベントを実施。また、レッサーパンダのオリジナル チャリティーグッズの販売などを行った。

・「日本平動物園に行こう♪」の試行 1/29

特別な配慮が必要で動物園に来園することが難しいハンディキャップのある市民及び御家族の皆様(「医療的ケア児」及び「重症心身障害児(者)」)を対象に、ゆっくり安心して動物園を楽しんでいただく機会を提供した(3組 10 人参加)。

※企画段階から市障害福祉企画課と連携し、開催した。

※全国の複数の動物園で実施している「ドリームデイ・アット・ザ・ズー」を参考に当園版として試行し、今後の運用面や問題点などの検証を行った。



・オクシズ・しずまえミニマルシェ 3/10

山頂展望広場の供用再開を記念して、市の二大地域ブランドであるオクシズ、しずまえの美味しいものを集めた「ミニマルシェ」と多彩な音楽を楽しめる「ミニコンサート」などを開催。



(4)企業との連携事業等

企業との連携事業のほか、寄附金などにより、来園者サービスの向上や新たな財源確保を図った。

① 物品寄附

品目	個数等	寄附者	備考
デジタルカメラ	1台	良い広告(株)静岡	動物・飼育作業撮影用
SDカード	1個		
軽トラック	1台	トヨタユナイテッド静岡(株)	飼育作業用
体重計	3台	株式会社タニタ	動物体重計測用

※このほか、動物飼料の寄附などあり。



オリジナルラッピング軽トラック寄贈式



動物用体重計寄贈式

②寄附金等

品目	金額	備考
園内募金等	1,561,626 円	当園整備基金に積立て
チャリティーグッズ等の売上げの一部	184,269 円	「Red Panda Network」へ寄附
園内写真販売の収益分配金	1,747,750 円	雑入へ収入
計	3,493,645 円	

※今後、寄附金等の収入見込みあり。

③ 動物飼料等

コストコホールセールジャパンで発生する牛肉の端材の無償提供や、由比漁港で獲れた一般流通に乗らない規格外の「未利用魚」の安価購入を実現。当園にとっては飼料費の削減、相手方企業にとっては処理コストの削減のほか、資源の有効活用によるSDGsの推進が図られ、双方にとって Win-Win の関係が構築できた。

来園者サービスの向上と新たな財源確保のため、各企業と協定を締結し、事業を実施している。

④ イベント連携

夜の動物園でのトヨタユナイテッド静岡による「電気自動車給電イルミネーション」、冬休み期間での静岡信用金庫による「クリスマスフェスタ2023(ツインメッセ静岡)での日本平動物園PR」、春休み期間での静岡市立中央図書館による「骨格標本展」、市内温泉施設による「カピバラ温泉」その他、官民様々な連携イベントを実施した。



(夜の動物園イルミネーション)



(クリスマスフェスタ2023)



(骨格標本展)



(カピバラ温泉)

(5)動物の繁殖及び来出園

<繁殖動物>

種・性別	愛称	繁殖年月日	備考
チリーフラミンゴ(不明)	ー	令和5年8月9日	

<来園動物>

種・性別	愛称	来園年月日	来園元
サイチョウ(オス)	さむ	令和5年12月8日	神戸どうぶつ王国
レッサーパンダ(オス)	守守(ショウショウ)	令和6年1月9日	豊橋総合動植物公園
アカテタマリン(オス)	レッド	令和6年2月8日	千葉市動物公園
キンカजू(メス)	カー	令和6年2月10日	市原ぞうの国
キンカजू(オス)	ー	令和6年2月21日	伊豆シャボテン公園
フェネック(オス)	キャン	令和6年2月21日	伊豆シャボテン公園
マンドリル(オス)	サム	令和6年2月27日	日本モンキーセンター
マンドリル(メス)	イラーリ	令和6年2月27日	日本モンキーセンター



レッサーパンダ(守守)



マンドリル(サム)



マンドリル(イラーリ)

<出園動物>

種・性別	愛称	出園年月日	出園先
ヤギ(オス)	ホクト	令和5年9月19日	麻溝公園ふれあい動物広場
ジャガー(メス)	小春	令和5年10月16日	天王寺動物園
クチヒロカマン(不明)	ー	令和5年11月13日	熱川バナナワニ園
レッサーパンダ(オス)	縞縞(ガオガオ)	令和6年1月9日	豊橋総合動植物公園
シロフクロウ(オス)	ー	令和6年2月10日	市原ぞうの国
ホオジロカンムリヅル(オス)	ジョージ	令和6年2月21日	伊豆シャボテン動物公園
ホオジロカンムリヅル(オス)	ゲーフィー	令和6年2月21日	伊豆シャボテン動物公園
ホオジロカンムリヅル(メス)	カレン	令和6年2月21日	伊豆シャボテン動物公園
アカテタマリン(メス)	セキ	令和6年2月21日	伊豆シャボテン動物公園



ジャガー(小春)



レッサーパンダ(縞縞)

(6)修繕業務

下記の修繕を実施し、施設の長寿命化や災害復旧対応等を図った。

1. オオアリクイ舎大規模改修工事

経年劣化に伴う屋上防水や外壁・電気設備等の改修を実施。



改修前



改修後

2. 日本平動物園災害復旧工事

令和4年9月台風15号により被災した斜面の復旧工事を実施。

・法面工、雨水排水設備工、園路広場整備工、遊戯施設工



(令和6年1月時点)

3. 展望広場東側斜面及びローラースライダー専用園路修繕

令和4年9月台風 15 号により被災した展望広場東側斜面の復旧とローラースライダー撤去部分を接続する専用園路の設置を実施。



(令和 6 年1月時点)

4. その他

- ・駐車場事前精算機更新修繕
- ・芝生広場水飲み場修繕
- ・キリン舎前休憩所空調機修繕
- ・駐車場監視盤修繕

等を実施。

(7)教育業務

アジアゾウ骨格標本の展示開始

当園で 50 年以上を過ごし、令和4年5月5日に死亡した当園のシンボルの動物であるアジアゾウの『シャンティ』。その『シャンティ』の全身骨格標本を令和5年12月16日からビジターセンターで展示を開始した。また、全身骨格標本の3D データを用いた解説用デジタルコンテンツも 令和6年1月10日から利用を開始した。



骨格標本の実物とデジタルデータ双方を活用することで、希少なアジアゾウの骨格について詳しく学習する機会を提供している。

ティーチャーズガイドの更新

「令和5年度しずおか中部連携中枢都市地域課題解決事業」を活用し、静岡大学との連携により SDGs 普及啓発ツール『ティーチャーズガイド New Edition』を制作。

このガイドは、過去に制作した『ティーチャーズガイド』Vol.1とVol.2、SDGs デジタル絵本などへのアクセス方法を掲載している。



(8)その他事業

キャッシュレス決済の導入

令和6年3月5日より、入園料等のキャッシュレス決済の運用を開始。

利用率(R6.8 末時点)は、決済金額ベースで3割ほどであり、キャッシュレス決済はその利便性から急速に市民生活へ浸透していることから、来園者サービスの一層の向上に繋がるものと考えている。

○対 象 使 用 料 :入園料、駐車料(事前精算機)

○利用可能ブランド:クレジットカード(Visa/MasterCard 等)

電子マネー(交通系 IC 等)

コード決済(PayPay 等)

インボイス制度への対応

令和5年10月1日から施行されたインボイス制度に対応するため、入園管理システム等への必要な改修を実施。

2. 令和6年度 事業計画等

(1) 職員配置

参与兼園長1人、飼育担当課長兼飼育第2係長1人、
参事兼園長補佐(係長事務取扱)1人、係長3人、副主幹2人、主査5人、
主任主事1人、主任技師11人、主事1人、主任獣医師1人、獣医師1人、
主任指導員飼育員5人、主任飼育員3人、会計年度任用職員10人
計46人

(2) 分掌事務

- ① 動物園の運営計画に関すること。
- ② 入園者に対する催し物の企画に関すること。
- ③ 動物園運営委員会に関すること。
- ④ 一般財団法人静岡市動物園協会との連絡調整に関すること。
- ⑤ 動物舎、展示施設その他の施設の管理に関すること。
- ⑥ 動物の収集、飼育、繁殖及び展示に関すること。
- ⑦ 動物に関する調査及び研究に関すること。
- ⑧ 動物の健康管理及び診療に関すること。
- ⑨ 傷病野生鳥獣の保護治療に関すること。
- ⑩ 動物についての教育普及活動に関すること。

(3) 計画概要

★目標入園者数

年間目標	有料	299,000人	無料	161,000人	合計	460,000人
(R6年9月末現在)		116,773人		59,191人		175,964人
(R5年同月末現在)		128,935人		64,797人		193,732人
(前年比)		▲12,162人		▲5,606人		▲17,768人
<参考>						
(R4年同月末現在)		143,881人		68,546人		212,427人

★入園者数実績

R05 : 414,052人 R04 : 450,862人 R03 : 420,937人
R02 : 372,147人 R01 : 509,539人 H30 : 539,395人

★飼育動物種数 138種583点(令和6年9月末現在)

(4) 主要事業

動物園管理運営（当初予算額 521,930 千円）

① 管理業務委託

受託者:一般財団法人静岡市動物園協会

業務内容:改札、駐車場、清掃、遊具などの管理・運営等

② 希少動物の繁殖関連事業

公益財団法人日本動物園水族館協会(以降「JAZA」という。)では、野生動物を次の世代に伝えていくために、国内で飼育されている希少動物の中から、繁殖計画を策定する種を定めている。当園は「レッサーパンダ」と「オオアリクイ」の国内計画管理を担当し、これらの種の積極的な繁殖のほか、他の希少動物についても、JAZA の繁殖計画に則り取り組んでいる。

③ 動物に関する教育普及活動

・サマースクール、動物ふれあい教室、幼児教室実施

(昭和46年から継続実施)

・職場体験学習やインターンシップの学生の受け入れ、出張動物園ガイドなどの各種団体向け講演を実施

④ 動物に関する調査及び研究

・岐阜大学等と共同し希少動物のホルモン調査研究を実施

(平成 8 年度から他大学を含め 29 年目)

・東海大学等と動物の行動調査を実施

(平成 24 年度から 13 年目)

・第 72 回日本動物園水族館協会動物園技術者研究会開催

・その他、各種研究会等への参加

⑤ レクリエーション(イベント)事業

・春・夏・秋、冬の動物園まつりや夜の動物園、企画展などを企画実施

・チラシ、ポスター、ノベルティ作成

・行楽シーズンにおける渋滞対策の実施(臨時駐車場開設、無料シャトルバス運行など)

<主な実施(予定)イベント>

- ・毎日のイベント
- ・レッパーくんお出迎え(毎月第3土曜日)
- ・大人の飼育体験(5/25)
- ・企画展 あし展(7/17～9/1)
- ・夏の動物園まつり(7/27～8/25)
- ・東海道広重美術館コラボイベント(7/30～10/6)
- ・夜の動物園(9/21、22、10/12、13)
- ・秋の動物園まつり(10/5～11/4)
- ・日本平動物園に行こう♪(11月の休園日1日)
※医療的ケア児と重症心身障がい児(者)対象
- ・冬の動物園まつり(12/14～1/13)
- ・干支展(12月中旬～1月中旬)
- ・春の動物園まつり(3/1～3/30)

(5) コレクションプラン

日本平動物園において飼育展示している動物を含め、今後の飼育動物を種ごとに情報収集・評価を行い、飼育動物の選定を行っている。当園が加盟する公益財団法人日本動物園水族館協会でも日本全体の飼育状況等を鑑みてコレクションプランを策定しており、当園もそれを踏まえ実施している。

(6) ゴールデンウィーク(令和6年4月29日～5月6日)の状況

当園の来園者や有度山エリア観光客の増加により発生する周辺道路渋滞の緩和策を実施。

※R6.5.3～6に無料のシャトルバス運行、臨時駐車場開設。

① 無料シャトルバスの運行(JR 東静岡駅 ⇄ 日本平動物園)

※約15分間隔で運行

東静岡駅 →動物園	5月3日	5月4日	5月5日	5月6日
	晴れ	晴れ	晴れ	曇り
利用人数	386人	620人	371人	201人

② 無料臨時駐車場の開設(グランシップ駐車場を借用)

	5月3日	5月4日	5月5日	5月6日
利用台数	54台	94台	49台	22台

③（参考）各年度の入園者数（4月29日～5月6日）

令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
28,007人	31,759人	37,929人	25,532人	臨時休園

(8)『夜の動物園』

令和6年9月21日(土)、22日(月・祝)、10月12日(土)、13日(日)の
17:30～20:30(最終入園 19:30)

※各日の駐車場は事前申込制。

<入園者数>

令和6年度	9月21日	9月22日	10月12日	10月13日
入園者数	3,407人	2,934人	3,373人	3,530人

令和5年度	9月16日	9月17日	9月18日
入園者数	3,760人	4,494人	2,641人

令和4年度	9月3日	9月10日	10月1日	10月8日
入園者数	2,197人	2,348人	3,499人	3,650人

当日の様子(写真)



3. 現況報告

(1) 飼育動物の近況報告について

ホッキョクグマ

今年、1月から5月にかけてロッシー(オス)とバニラ(メス)の繁殖のための同居飼育を実施したが、交尾は確認されなかった。6月からロッシーを新ホッキョクグマ舎に移動し、以降2頭を分けて展示しており、次の繁殖シーズンに向け、1月から同居飼育を再開する予定である。



ロッシー



バニラ

ツチブタ

フラハ(メス)のパートナーとして、昨年7月に南アフリカ共和国からオスが来園し、園内での名前募集(応募総数 116 件)により、「ゴロファ」(スワヒリ語で「平」の意)と命名された。今年4月から定期的に同居を開始しており、今後の繁殖が期待される。



(2)繁殖・来園・出園・死亡動物について

① 繁殖動物

マレーバク



写真:令和6年 7月 19 日時点

7月 18 日(オス)、1頭誕生。
当園での同種の繁殖は3年ぶり。

父親:「フタバ」
母親:「オリヒメ」

園内の投票形式の名前募集(応募総数
316 件)により、「オリバ」と命名。
※名前は、両親からそれぞれ文字を
もらい、より親しみをもってもらえる
よう願いを込めて。

② 来園動物

チリーフラミンゴ



4月 15 日、川原鳥獣店から来園。
オス 1 羽、メス 2 羽の計 3 羽。

他にシロビタイムジオウム(オス1、埼玉県こども動物自然公園より)、オシドリ
(オス 1 メス 1、浜松市動物園より)が来園。

③ 出園動物

レッサーパンダ



4月 16 日、かずのこ(オス)が桐生が岡動物園へ出園。

2021 年8月4日当園生まれ

④ 死亡動物

レッサーパンダ



7月 16 日、タク(オス・14 歳)が死亡(循環器不全)。

平成 24 年に埼玉県こども動物自然公園から来園して以来、多くの子どもたちの父親となり、レッサーパンダの種の保存に大きな貢献。

(3)改修工事・修繕業務 進捗状況

2 主な施設修繕

・山麓駅舎改修修繕

山麓駅舎に設置してあるウッドデッキの老朽化が著しいため、修繕を実施予定。



・類人猿舎等冷暖房設置修繕

チンパンジーや小型サルの獣舎には冷房がなく、夏季の室内温度が30度を超えるため、動物福祉の向上及び飼育環境の改善を図るため冷房を設置予定。



(類人猿舎)



(小型サル舎)

・券売機等新券対応修繕

令和6年7月に発行された新券に対応するため、券売機の更新を実施予定。

(4)その他

① 民間企業等との連携事業について

・静清信用金庫「デコ活 Project！Ⅱ」～レッパーくんもぐもぐ編～

「デコ活」は、暮らしを豊かにし、脱炭素につながる活動に取り組むもので、放任竹林対策への支援として、定期預金せいしん「デコ活 Project！Ⅱ」～レッパーくんもぐもぐ編～という金融商品を販売し、その売上の0.01%を当園に寄附(50万円)していただいた。



なお、同金庫とは、「日本平動物園と静清信用金庫との連携・協力に関する協定」を締結しており、これまでも継続して当園をサポートしていただいている。

・大学等との連携

しずおか中部5市2町で取り組む「大学連携による地域課題解決事業」に対して、「日本平動物園のPR・集客に繋がる連携事業の実践！」と題し連携大学を募ったところ、常葉大学、静岡英和学院大学、静岡産業大学からエントリーいただいた。

現在、常葉大学＝動物総選挙の企画、静岡英和学院大学＝夜の動物園のイルミネーションとフォトスポット、静岡産業大学＝ノベルティ・広告のブラッシュアップに取り組んでいる。



夜の動物園におけるフォトスポット
(静岡英和学院大学)

② 日本平動物園サポーター制度

種の保存の推進や更なる魅力向上等を図るため、本趣旨に賛同いただける方々から広く支援を募り、応援いただいた個人又は団体を「日本平動物園サポーター」に認定する。

支援金は、個人 5,000 円／口、団体 50,000 円／口で、認定期間の 1 年間で、認定者には、認定証のほか、サポーターピンバッジを交付する。

令和 6 年 8 月 1 日から 10 月 31 日まで、令和 7 年 1 月 1 日認定分について募集を実施している。

支援金は「静岡市立日本平動物園整備基金」に積立て、今後当園が推進する動物の収集や獣舎等の施設整備などの経費に充てていく。

新たな財源確保のみならず、動物園や飼育動物への愛着、応援したいという強い思いを持つファンとの共感と相互理解の醸成、協力体制の構築などを期待している。

③ 借用動物期間更新等調整業務

レニングラード動物園（ロシア）より借用（借用期限：令和 8 年 3 月 30 日）しているホッキョクグマ（個体名：ロッシー・オス）の継続展示を行うため、借用期間の延長等に関する協議を行う。





令和 6 年 10 月 22 日（火）
第 1 回運営委員会資料

日本平動物園コレクションプランについて

1. コレクションプランとは？

- 動物園や水族館で継続的に飼育管理する種を選定し、策定したものをコレクションプランといいます。
- 公益社団法人日本動物園水族館協会（以下 JAZA）では、その保全上の必要性、教育的価値、学術的価値、展示効果等の指標に基づき、所属園館で継続的に飼育管理することが必要と認められる種を選定し、JAZA コレクションプラン（以下 JCP）を策定しています。
- 日本平動物園では、JCP を参考に、現在から将来にわたり飼育管理していくべき種を選定し、平成 28 年に日本平動物園コレクションプランを策定しました。これは日本平動物園将来構想とも直結しており、当園の将来を考えるうえで非常に重要なものとなっています。

2. 改定はするの？

- コレクションプランは、策定時からのその動物の指標の変化や、国内での飼育・繁殖状況、国際的な動物を取巻く状況の変化等により変わることがあります。日本平動物園コレクションプランもこれまで開園 50 周年のタイミングや様々な状況の変化に応じ、随時更新してきました。
- 令和 6 年度は、開園 55 周年ということもあり、現在のコレクションプランをもう一度精査し、内容を再検討していきます。

3. 検討手順

- 現在、園内のコレクションプラン検討チームにより、上記検討を始めています。チームメンバーは、飼育係飼育員 5 名、動物病院係獣医師 1 名です。
- 検討チームにより策定した新コレクションプラン案を園全体で再度検討し、園の正式な案として決定したのち、今後の運営委員会で運営委員のみなさまにご報告等させていただきます。

